

ミスミグループ
2025年3月期 第3四半期
決算報告

2025年1月31日
CFO・常務執行役員 高波 徹

目次

1. 24年度第3四半期累計 決算概要 2
2. 24年度通期 業績見通し 8
3. 参考資料 10

為替レート (対円)	FY23 3Q累計 実績	FY24 3Q累計 実績
USDドル	142.8円	152.9円
ユーロ	155.2円	164.9円
人民元	20.0円	21.2円

24年度第3四半期累計 決算概要

24年度第3四半期累計 決算概要

緩やかな需要回復および独自施策効果で3Q累計売上高過去最高を更新
モデル進化に必要な基盤強化費用を捻出しつつも収益性が改善

百万円

項目	FY23 3Q累計	FY24 3Q累計	
	実績	実績	対前年増減率
売上高	272,823	301,585	+10.5%
営業利益	28,903	36,150	+25.1%
利益率	10.6%	12.0%	+1.4pt
経常利益	31,157	38,904	+24.9%
当期利益	22,455	28,213	+25.6%

24年度第3四半期累計 事業別売上高・営業利益

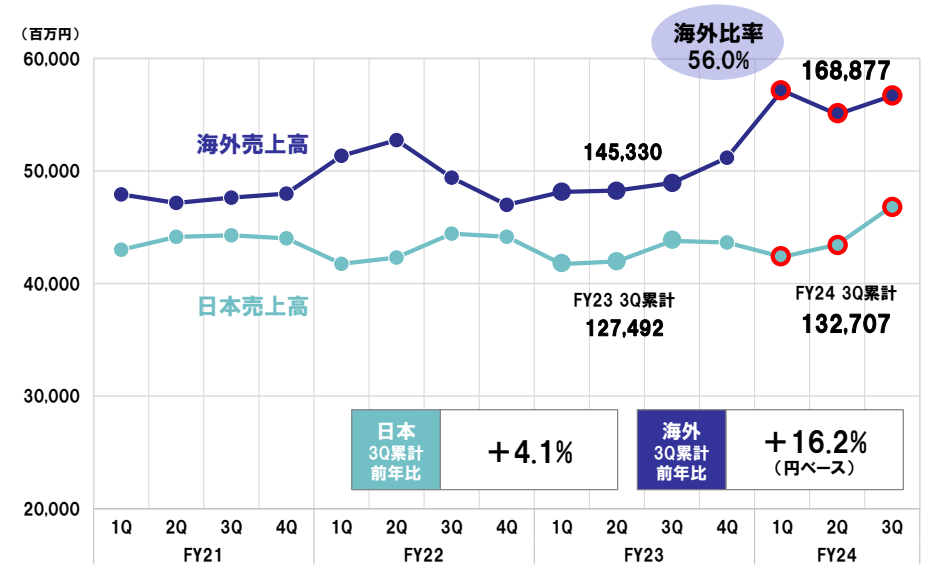
上期と傾向変わらず全セグメント増収継続、通信関連需要も寄与
FAの収益性大幅改善、金型・VONAの営業利益率はほぼ前年水準

項目	売上高			営業利益				
	FY23 3Q 累計	FY24 3Q 累計	対前年増減率 円ベース (※)	FY23 3Q 累計		FY24 3Q 累計		対前年増減率 円ベース (※)
				利益率	利益率			
合計	272,823	301,585	+10.5% (+7.2%)	28,903	10.6%	36,150	12.0%	+25.1% (+14.9%)
FA事業	87,723	102,158	+16.5% (+12.9%)	11,381	13.0%	17,517	17.1%	+53.9% (+43.6%)
金型部品事業	59,348	64,721	+9.1% (+4.5%)	6,792	11.4%	7,015	10.8%	+3.3% (▲7.3%)
VONA事業	125,751	134,705	+7.1% (+4.5%)	10,729	8.5%	11,616	8.6%	+8.3% (▲1.5%)

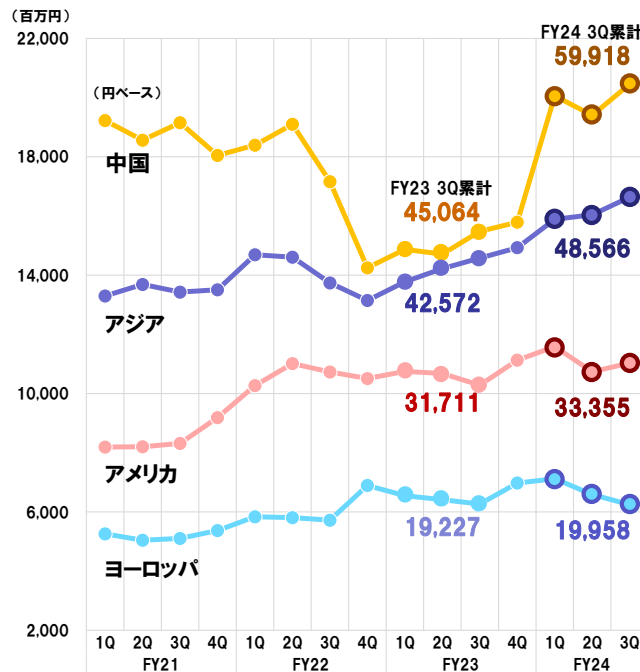
※現地通貨ベース

24年度第3四半期累計 日本・海外売上高

日本:自動車・電機電子関連需要を中心に底堅く推移
海外:地域別に濃淡あるも対前年大きく伸長



24年度第3四半期累計 地域別売上高



中国
市況の不透明性継続も通信分野を中心に想定以上に貢献
(3Q累計 円ベース 現通ベース 前年比) +33.0% +25.1%

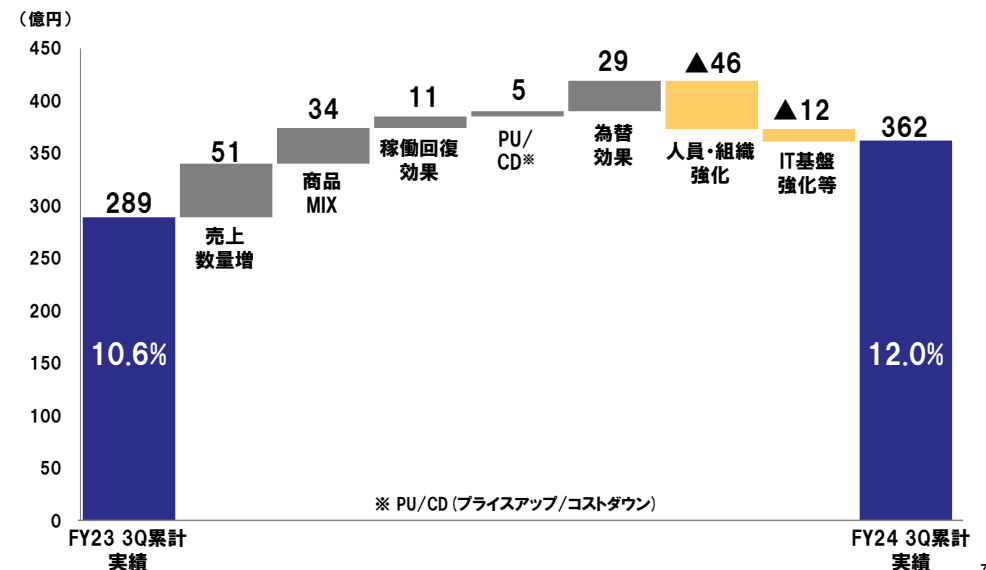
アジア
需要は総じて底堅く推移しE品の浸透加速も寄与
(3Q累計 円ベース 現通ベース 前年比) +14.1% +9.2%

アメリカ
設備投資に対する慎重な見方が続き、需要は回復途上
(3Q累計 円ベース 現通ベース 前年比) +5.2% ▲1.8%

ヨーロッパ
独自施策効果あるも市況悪化により低迷継続
(3Q累計 円ベース 現通ベース 前年比) +3.8% ▲2.2%

24年度第3四半期累計 営業利益増減分析(対前年)

売上数量増・商品MIX・為替効果を中心に増益
モデル進化に向けて人員組織・IT基盤を継続強化も収益性更に改善



24年度通期 業績見通し

為替レート (対円)	FY24 3Q累計 実績	FY24 4Q 想定
USドル	152.9円	154.0円
ユーロ	164.9円	160.0円
人民元	21.2円	21.2円

8

24年度通期 業績見通し

3Q実績および足元の状況を踏まえ、10/25公表通期計画から修正なし
攻めの施策は継続実行、収益管理徹底により高い収益性を維持

百万円

項目	FY23	FY24		
	実績	見通し (10/25公表)	対前年増減率	
			円ベース	現地通貨ベース
売上高	367,649	401,200	+9.1%	+7.8%
営業利益	38,365	49,100	+28.0%	+23.9%
利益率	10.4%	12.2%	+1.8pt	+1.6pt
経常利益	41,265	51,600	+25.0%	-
当期利益	28,152	37,100	+31.8%	-

9

参考資料

為替レート (対円)	FY23 実績		FY24	
	上期	通期	3Q累計 実績	4Q 想定
USドル	141.3円	144.4円	152.9円	154.0円
ユーロ	153.5円	156.8円	164.9円	160.0円
人民元	19.8円	20.1円	21.2円	21.2円

	為替感応度	
	売上高	営業利益
影響額目安※	約20億円	約6億円

※全取引通貨が平均的に1%変動した場合

10

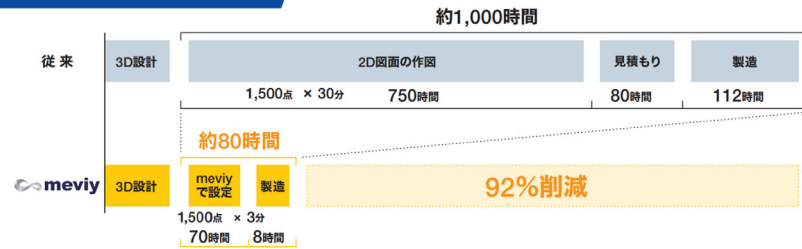
11

部品調達革命:meivy

●機械部品の3DデータをアップロードするだけでAIが自動で即時見積もり、独自のデジタル製造システムにより最短1日での出荷を実現するプラットフォーム(無料)



部品点数1,500点の設備の部品調達の場合



品揃改革:エコミー品

●中国発、ミドルレンジ需要に向け新たに投入した価格競争力の高い商品シリーズ

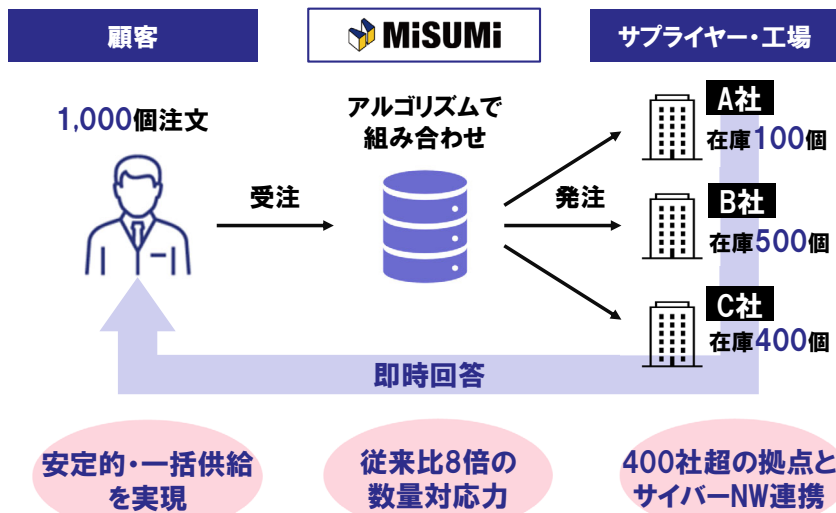


既存品との比較

	既存品	エコミー品
精度 (内径公差)	-0.009~0	-0.012~+0.003 (ミドルレンジ精度)
価格指数	100	30~50

D-JIT:大量調達の実現

大量調達でも顧客希望数量を短納期で応える独自システムを構築・展開
日本からグローバルに拡大し、「少量短納期のミスミ」から「大量でもミスミ」へ



ミスミ在庫約500億円→バーチャル在庫約4,000億円

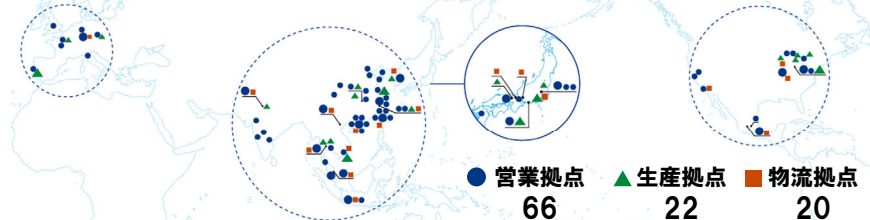
事業基盤

IT

- 持続的な成長に向けて積極的なIT投資を実施
- FY21から基幹システムの全面刷新を開始。新機能開発スピード3倍、開発コスト3分の1を目指す。4年間で計200億円規模の投資

生産・物流

- グローバルで確実短納期体制を強化し、より一層の商品の安定供給を目指す



生産 グローバル5極生産体制を構築。有事の際には、直ちに生産工場を切り替えることが可能

物流 自動化を導入したオペレーションをグローバル展開。生産性向上(質)と拠点拡張(量)の両輪で物流基盤強化